

8月のオアフ一戸建て住宅 中間価格、初の80万ドル超え



オアフ島の「オールド・スター・アパルトメント」の一例。写真：Damon Oka

【ホルル・スター・アパルトメント】ホルル・スター・アパルトメントが6日に発表したが、オアフ島の中間価格が8月、80万ドルを超え、初めて80万ドルを超えたことが明らかになった。

Zillowによると、8月の中間価格は前年同月の79万6000ドルを上回った。8月に達している。中古一戸建て住宅の月間中間価格はこれまで、2017年6月の79万7000ドルが最高となっていた。

Zillowによると、中間価格は過去2年間で最も高くなった。8月の中間価格は前年同月の79万6000ドルを上回った。8月に達している。中古一戸建て住宅の月間中間価格はこれまで、2017年6月の79万7000ドルが最高となっていた。

8月の中間価格は前年同月の79万6000ドルを上回った。8月に達している。中古一戸建て住宅の月間中間価格はこれまで、2017年6月の79万7000ドルが最高となっていた。

8月の中間価格は前年同月の79万6000ドルを上回った。8月に達している。中古一戸建て住宅の月間中間価格はこれまで、2017年6月の79万7000ドルが最高となっていた。

8月の中間価格は前年同月の79万6000ドルを上回った。8月に達している。中古一戸建て住宅の月間中間価格はこれまで、2017年6月の79万7000ドルが最高となっていた。

いよいよ戸建ての中間値80万ドル突破しました。ちなみに20年前は29.7万ドル、10年前は\$62.4万ドルでした！ハワイ住宅は急激なUpDownではなく、じわじわ着実に上がります。

(9月8日2018年 日刊サンより)

売れ行きが好調なこれから着工のAali'i (地鎮祭10月15日11:30AM)に続いて、ワードビレッジの6棟目が発表されました。コンドのみならず、公園やヨットハーバーの整備など、ハワードヒューズの街造りには感服します。

【コウラ】
12月販売予定
\$1M~2M中心価格の2BED中心ですが、スタジオ、1BEDも若干あるそうです。
(9月14日2018年 日刊サンより)

ウォードに6棟目コンド

開発公社「コウラ」建設を承認

【ホルル・スター・アパルトメント】「コウラ」の開発公社(HCD)は、9月11日に公聴会を開いた。この日は、州検事と2時間半の非公開討論を行った。HCD委員会は、5月70戸のタワー「コウラ」の建設案について6月6日の会議を開いた。

ウォードに6棟目コンドの開発公社「コウラ」建設を承認

コウラの開発許可の条件の一つとして、コウラ内またはウォード・ビレッジ内どこかに、HCDが定める低価格住宅規則を満たすユニットを最低64戸供給することが含まれている。

HCDにはその代案として、HCDに低価格住宅開発用の現金を提供するが、手頃な価格の住宅と現金を合わせて提供することが許可されたい。

HCDは、今年末か来年初めにコウラの販売を開始し、来年末に着工を予定している。

コウラは、ウォード・ビレッジ内に同社が最初に建設を開始した4棟のタワーと比べて住居面積が小さめのアライと同様のサイズのコンドミニアムとなる。

アライは約277平方フィートのスタジオが50万が台から、430平方フィートの1ベッドルームは70万、約830平方フィートの2ベッドルームは100万から販売され、751戸中500戸が7月までに販売契約済みとなった。アライとコウラは、今年初めに工事を開始した中央広場に隣接している。

ウォード・ビレッジのマスター・プランによると、HCDは60坪の敷地内に16棟のタワー建設と小売店用1000平方フィートの土地開発を想定している。ワイエアとアナハの2棟のタワーはすでに完成済みで、アエオとケキロハナの2棟は現在建設中。

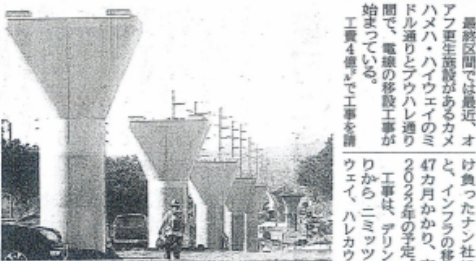
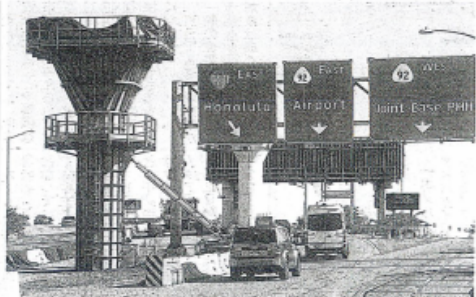
HCDは元ウォード・ウエアハウスの敷地に2棟の超高級タワーを建設する計画を5月に中止した。

アラモアナ地区でも
鉄道工事を着手しました。2025年完成を
目指しており、完成
後の不動産市場の動きも楽しみで一杯です。
(9月20日2018年
日刊サンより)

鉄道工事が市街地入り

22年までインフラ移設

【ホノルルスターアドバタイザー】西側地域の建設が完了した後、ホノルル高速鉄道公社(HART)は、地味工費約1億ドルを投じた高架鉄道システム建設の20%の、最終段階となるドル通りとアラモアナ間での工事を着手している。HARTは17日夜、この区間で送電線、上下水道などの移設工事を開始し、HARTの代表者と地元住民代表者が開いた、出席した鉄道沿線の事業者の間からは、工事に伴う損失への懸念の声が上がった。



カムハムハ・ハイウェイのセンター通り付近で進行中の鉄道建設工事 (Photo by Bruce Asato)

最終区間では最近、オケ負ったナン社によるアフターメンテナンスがある場合、インフラの移設にはカムハムハ・ハイウェイのミッドウェイから、完了はドル通りとアラモアナ間、2025年の予定。間でも、電線移設工事が始まっている。工費4億ドルの工事を請

通、終点となるアラモアナ駅までの路線で行われる。この区間で建設される駅は、デリンガム通り沿いにカリビ、カハラ、ウェイのアラモアナ通りとヒイワレイの3カ所、ニミツ・ハイウェイではチャイナタウンとダウンタウン、ハレカウワイ通りにはシビツ・センター、ウォード・センター、HARTの広報責任者ビル・プレナム氏によると、移動が必要となるのは、合計4千以上の排水溝と、6千以上の下水管、9千以上の水道管に加え、6千以上の送電線と電線、鉄道建設プロジェクトの中でも、周辺住民や事業主に、最も大きな支障を及ぼす部分である。プレナム氏は、この区間の工事には、柱の建設のために行われる掘削工事では、事業主の多くから湧き上がる懸念が、開業に遅れ込まれるケースもあった。プレナム氏は、パルメーション地区の不安定な土壌から多くを学び、掘削作業や事業主と密に連絡をとり、支障を最小限に抑えながら工事を進めたいと話している。

ナン社のコーディネーター、デイ移設責任者チャック・ステイン、バーフィールド氏は、ニミツ・ハイウェイのアラモアナ通りとヒイワレイの3カ所、ニミツ・ハイウェイでは2月2日から始まり、約1カ月で完了する見込みだと話している。

水道や下水、ガス、排水の正確な位置を確認する「ポットホール」工と呼ばれるこの工事は、毎日午後7時から午前10時まで行われ、その間は道路が2ブロックずつ閉鎖される。

この工事はその後、ウォード通りとカマヘエ通りの間のクワン通りに移設予定。

17日の集会后、ダウンタウンのマチャント通りでパプアニューギニア・ス・バー・アンド・グリー・ルを結ぶパプアニューギニア氏は、HARTとナン社の代表者が状況を説明し、地域の住民やビジネスに配慮を要する話を聞いた。プレナム氏は、断水や停電が始まれば、営業が打撃を受ける。東カホレイからアラモアナまでの区間は、2020年から進行予定だ。

(Gordon Y.K. Pang)

ハワイ州、全米幸福度1位

精神と肉体面で健康度最高

【ホノルル・スター・アドバタイザー】ウォレット・ハブ (WalletHub) が10日に発表した幸福度は、ランキンによる、ハワイ州は全米50州で最も幸福度の高い州であることが分かった。

金融関連の情報などのウェブサービスを提供するウォレット・ハブは、うつ病、所得、スポーツ参加、職場とコミュニティ環境などを組み合わせた項目で各州を比較し、幸福度を割り出した。

ハワイ州は所得と通勤時間では上位に入らず、十分な睡眠の割合では最低だったが、成人のうつ病率と自殺率が低く、精神と肉体面での健康度が最も高かった。

2位はコタ、3位ミネソタ、4位ノースダコタ、5位カリフォルニアの各州。

オクラホマ(46位)、アラスカ(47位)、ルイジアナ(48位)、アーカンソー(49位)、西バージニア(50位)。

調査のデータは、米国内務省、労働部、労働部、ユナイテッド・ヘルスケア、薬物乱用・精神衛生管理局などの統計を基にしている。

【ホノルル・スター・アドバタイザー】労働組合コナイト・ヒヤ・ローカルユニオン5に所属するホテル従業員は10日、ハワイ州内の6カ所にあるマリオット・ホテルを対象にストライク執行に賛成する表決を行った。

賛成票を投じた組合員は全体の95%に当たる3500人だった。

ストライク執行はホテル側、従業員側双方にとって最善の解決策ではないため、組合員は労使交渉の結果に期待している。

(Sheela Arora)

ハワイが全米幸福度第1位に輝きました！快適な気候とフレンドリーな住民、また治安が良く、災害がほとんど無いのもハワイの良さです！
(9月13日2018年 日刊サンより)